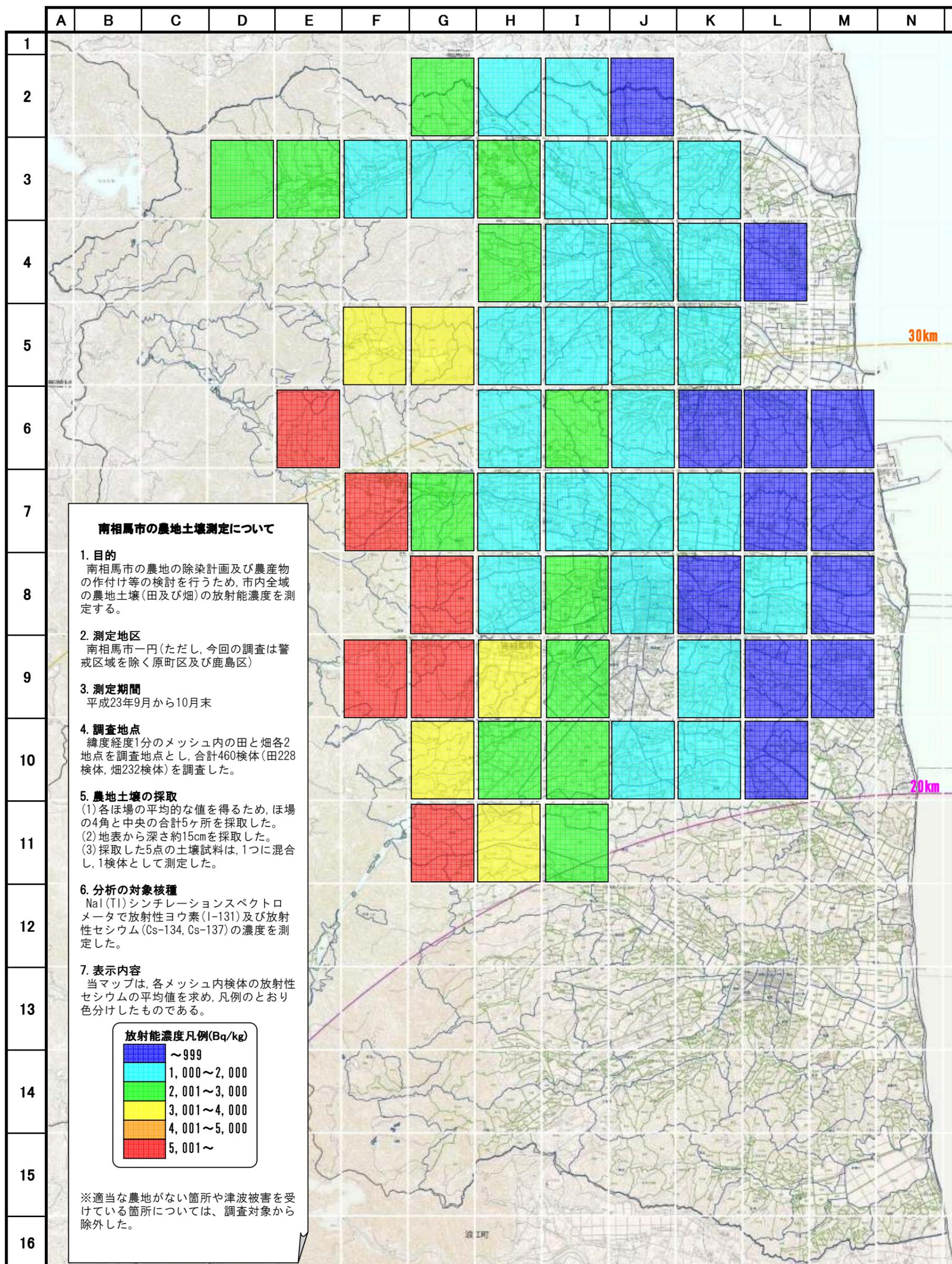


南相馬市農地土壤放射能測定マップ(平成23年11月14日現在)



南相馬市の農地土壤測定について

1. 目的
南相馬市の農地の除染計画及び農産物の作付け等の検討を行うため、市内全域の農地土壤(田及び畑)の放射能濃度を測定する。

2. 測定地区
南相馬市一円(ただし、今回の調査は警戒区域を除く原町区及び鹿島区)

3. 測定期間
平成23年9月から10月末

4. 調査地点
緯度経度1分のメッシュ内の田と畑各2地点を調査地点とし、合計460検体(田228検体、畑232検体)を調査した。

5. 農地土壤の採取
(1)各ほ場の平均的な値を得るため、ほ場の4角と中央の合計5ヶ所を採取した。
(2)地表から深さ約15cmを採取した。
(3)採取した5点の土壤試料は、1つに混合し、1検体として測定した。

6. 分析の対象核種
NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータで放射性ヨウ素(I-131)及び放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の濃度を測定した。

7. 表示内容
当マップは、各メッシュ内検体の放射性セシウムの平均値を求め、凡例のとおり色分けしたものである。

放射能濃度凡例(Bq/kg)

~999
1,000~2,000
2,001~3,000
3,001~4,000
4,001~5,000
5,001~

※適当な農地がない箇所や津波被害を受けている箇所については、調査対象から除外した。

この測定マップを作成するにあたり、福島県土地改良事業団体連合会にご協力いただきました。